

利便性向上等に関する要望書

日頃、新潟県内鉄道輸送ネットワークの充実と地域振興につきまして、格別の御高配を賜り、深く感謝申し上げます。

平成 27 年 3 月の北陸新幹線長野・金沢間の開業以後、貴社からは、大糸線南小谷駅での接続の確保等のほか、平成 28 年 11 月の飯山駅－長岡駅間の SL の運行等、地域と連携した「乗って・楽しい」鉄道による誘客・需要増加にも取組を進めていただいております。

これまでの貴社の北陸新幹線・在来線の利用増加に向けた取組にあらためて感謝申し上げます。

北陸新幹線の利用は順調に推移しておりますが、県内市町村・団体からは、北陸新幹線開業後、県内鉄道輸送体系の更なる充実を求める意見を頂いているところであり、また平成 28 年末に発生した糸魚川大火からの復興等、新たな地域課題も発生しております。

県といたしましては、これら課題の解決に向け、貴社及び関係者と緊密に連携し、北陸新幹線を活用した首都圏、関西・北陸圏からの誘客等、県内鉄道の利用促進を進める必要があると認識しております。

つきましては、今後の列車ダイヤの編成等にあたり、安全性に留意しながら、利便性向上等に配慮していただくとともに、特に次の事項についてご支援・ご協力を賜りますよう要望いたします。

記

- 1 北陸新幹線金沢延伸効果の最大限の発現
 - ・ 北陸新幹線「あさま」の県内駅延伸
- 2 在来線の利便性の向上、冬期間の運行体制の確立 等
- 3 県内観光流動の創出に向けた連携協力
 - ・ 企画列車の活用による更なる鉄道利用増加、誘客促進
 - ・ 糸魚川の復興・地域振興に向けた連携協力